

7月23日 菊池米の良質米づくり技術研修会 菊池米のさらなるブランド化に向けて

市では、「米どころ菊池」として菊池米食味コンクールをはじめ、菊池米のブランド化に関する取り組みを実施しています。今回は、市の水稲栽培技術指導員でもある遠藤五一さんを講師に招き、水田での技術指導や講義を行いました。



栽培に関する注意事項やアドバイス、米価の動き、販売戦略などについても講義があり、生産から販売まで学ぶことができました

8月1日 県中体連の結果を報告 市内中学生が好成績

夏に行われた県中学校総合体育大会では多くの競技が行われ、各種目の個人・団体に出場した市内中学生が優秀な成績を収めました。選手たちは報告のため市役所を訪問し、それぞれ大舞台での活躍を誓いました。



優秀な成績を収めた部活やクラブは次のとおり。菊池南中学校空手道、旭志中学校剣道部、泗水中学校柔道部、菊池市新体操クラブ

8月15日 しすい孔子公園夏まつり 今年は盆踊りが復活! 約8千人が来場

泗水孔子公園で「しすい孔子公園夏祭り」が開催され、8千人が来場しました。今回で42回目の開催となった当日は夕立にあいでしたが見事に雨が上がり、孔子の遺徳をしのぶ「祭孔大典」の踊りで無事開幕。



7月19日 花房小学校 児童が菊池川に稚アユを放流

花房小学校の3・4年生15人が菊池川に体長10センチ程度に成長した稚アユ約300匹を放流しました。自然環境への理解を深めてもらおうと、菊池川漁協の協力で実現。児童たちは泳いでいく稚アユに「元気だね」と手を振っていました。



同漁協の稲田敏郎理事は「君たちの子どもが大人になった時も菊池川に魚がいるために川を汚さないでほしい」と児童に語り掛けました

7月28日 2024みんなのSDGsフェスティバルきくち 菊池のSDGsを体験する一日

国連の持続可能な開発目標(SDGs)につながる取り組みを発表する「SDGsフェスティバル」を菊池青年会議所が中心となって中央公民館で開催。当日は市内小中学校の発表や工作体験があり、幅広い年代の人が来場しました。



本フェスティバルは、子ども議会での中学生の提案がきっかけで始まり、昨年に続き2回目の開催です

ステージではダンスやライブ、牛乳早飲み大会などが行われ、会場は活気を見せました。今年は花火の打ち上げはなかったものの、盆踊りが復活。盆踊りの定番曲から最近の人気曲までみんなでやぐらを囲み、輪になって踊りました。



1_牛乳早飲み 2_泗水中学校吹奏楽部による演奏 3_祭孔大典の踊り 4・5_盆踊りやステージを楽しむ来場者たち。やぐらの上で和太鼓の演奏も

6月20日・25日 菊池地区広域協定 小学生が田植えに挑戦

菊池北小学校と花房小学校の児童が田植え体験をしました。小学生の田植え体験は、米作りへの理解を深めてほしいと菊池地区広域協定が多面的機能支払交付金の活動で毎年実施しています。秋には収穫体験をする予定です。



児童たちは、泥まみれになりながらも楽しく田植え体験ができました

7月13日 社会を明るくする運動菊池市集会 犯罪や非行のない社会を目指して

市文化会館で社会を明るくする運動菊池市集会が開催されました。集会では、内閣総理大臣と熊本県知事からのメッセージ伝達や小中高校生の作文発表の他、県保護観察所の富田義弘所長による記念講演が行われました。



参加者は「高校生の活躍がすばらしい」「運営にあたる若者の姿に菊池の未来の明るさを感じました」などと話していました

7月18日 優秀安全運転事業所表彰状伝達式 交通安全に取り組む3事業所を表彰

日頃から職場ぐるみで交通安全に積極的に取り組んでいる市内3事業所が、菊池警察署で自動車安全運転センターと県警察本部から表彰されました。顕著な成果を挙げた事業所を達成度合いに応じて表彰するものです。



受賞者は次のとおりです。プラチナ賞：城北自動車学校(④から2番目)、金賞：(株)七城観光バス④、銀賞：菊池自動車学校(④から2番目)

6月13日 花き品評会・花き園芸功労者表彰 三角修さんと上田功さんが受賞

令和5年度県花き品評会・花き園芸功労者表彰式が県経済農業協同組合連合会ホールで行われ、三角修さん(深川)が花き園芸功労者表彰、上田功さん(南古閑)が県花き協会長賞金賞を受賞。県花き協会が主催して毎年開催しています。



受賞を喜び三角さん④と上田さん④。2人のこれまでの功績や栽培管理技術の高さなどが高く評価されました

7月11日 岩手県遠野市 佐藤紘一さんが遠野市のふるさと大使に

佐藤紘一さん(大塚)が本市の友好都市・岩手県遠野市の「民話のふるさと遠野大使」に任命されました。佐藤さんは東日本震災で同市が被災した際は多額の募金を集め、その後は有志を募って毎年遠野市を訪問しています。



任命された佐藤さんは「遠野に興味を持ってもらって、観光する人を増やしたい」と話しました

7月17日 目標は4年後のロサンゼルス五輪出場 田中湧士さんがワールドツアー優勝

市出身でバドミントン男子日本B代表の田中湧士さんが「バドミントンワールドツアー SUPER300」のフランス大会とアメリカ大会で優勝。5月開催の「2024日本ランキングサーキット大会」でも優勝し、市役所で戦いぶりを報告しました。



田中さん④は「1歩踏み出す勇気を持つことを大事にしてほしい」と子どもたちへメッセージを送りました